

NOSAI えひめ広報紙
「ひめのわ」



vol.
9

ひめのわ

2017.7

CONTENTS

- ① 第3回通常総代会
- ⑤ 愛農人
- ⑦ もっと知っ得!「建物共済」
- ⑨ 収入保険／職員募集
- ⑪ イヨメシ「ベーグル」



【特集】

第3回通常総代会

全議案原案通り可決

第3回通常総代会が去る5月31日、愛媛県農業共済組合本所で開催されました。

当日は、総代総数90名のうち、89名（うち書面による出席35名）の出席と関係機関より多数の来賓を迎えました。

喜安組合長のあいさつ、表彰に続き、来賓の方より祝辞をいただいた後、議長に岡本廣志総代（伊予市）を選出し、議事に入りました。

提出した28年度事業報告書をはじめ、平成29年度事業計画や収支予算書等全11議案は、慎重な審議を経て、すべて原案通り可決承認されました。

今年度は、収入保険制度の導入及びNOSAI制度の改正に向け、変革の年になります。NOSAI制度の役割を十分に果たすため、役職員一丸となって取り組んでまいります。

※総代会とは、組合員の代表である総代が、理事から提出された議案を審議する、組合運営の方針を決める最高議決機関です。

〈提出された議案〉

【第1号議案】

定款附属書総代選挙規程改正承認の件

【第2号議案】

共済規程改正承認の件

【第3号議案】

平成28年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書及び剰余金処分(不足金処理)案承認の件

【第4号議案】

平成29年度事務費賦課額並びに徴収方法承認の件

【第5号議案】

平成29年度事業計画及び収支予算案承認の件

【第6号議案】

損害評価会委員選任承認の件

【第7号議案】

役員、損害評価会委員、家畜診療所運営委員、農機具共済事故審査員、損害評価員、共済部長報酬並びに顧問料承認の件

【第8号議案】

特別積立金取崩し及び平成29年度無事戻し支払い承認の件

【第9号議案】

余裕金預入先金融機関指定承認の件

【第10号議案】

借入金最高限度額承認の件

【第11号議案】

建物共済連合会等事業責任安定化対策に係る契約書・附属書改正承認の件

【付帯決議】

組合長挨拶

愛媛県農業共済組合

組合長理事 喜安 晃



第三回通常総代会の開会にあたりご挨拶を申し上げます。総代の皆様方には、ご多忙のところご出席をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、県の大北農政企画局長、県議会の石川農林水産委員長におかれましては、公務ご多忙のところご臨席を賜りまして、誠にありがとうございます。

日頃から農業共済事業に格別のご支援、ご指導を賜っておりますことに對しまして、この機会に厚くお礼申し上げます。

また、この後、栄えある表彰を受けられます皆様には、心から、そのご栄誉をお称えいたしますとともに、今後とも一層のご活躍を祈念申し上げます。

さて、現在開会中の国会において、今後新たに始まる収入保険制度と現行のNOSA I制度の改正を含んだ「農業保険法」として審議されることになっております。

新しい法律の施行は平成三十年四

月一日の予定でございますが、政令の制定等の準備期間を経て、平成三十一年一月以降の農産物について補償が適用されることになっております。

したがって、加入の手続きにつきましましては、その少し前の平成三十年十月頃に開始される予定でございます。

新たな収入保険制度の導入によりまして、NOSA I制度に加えて、現行の制度では対象になっていない品目や、価格低下までも含んだ、農業全体の収入を捉えた補償を選択することも可能になります。

このことにより、農業経営の安定に対する備えは盤石なものになると考えておりますので、一層のご理解とご協力をいただきますよう、お願いいたします。

さて、平成二十八年度の事業実績を振り返りますと、全事業の合計で、総額一兆五百二億円の共済金額を達成いたしました。

全国的に実績が大きく減少している中で、本県におきましては、ほぼ前年並みの補償額を確保できましたことは、皆様のご協力の賜物であり、深く感謝を申し上げます。

一方、被害につきましては台風の被害もあまりなく、作物に関する被害はほぼ前年並みでございましたが、キウイ樹体共済ではかいよう病被害に對しまして、百一戸の被災農家に二億円弱の共済金をお支払いいたしました。

また、四月から五月にかけて東予

地方を中心に発生しました突風によりまして、園芸施設や家屋に被害がございました。

さらには、二月六日に野村町で発生した集団火災に對しましては、五戸八棟の被害に對しまして、既に共済金をお支払いいたしました。

共済金のお支払額は前年度より一億円余り多い、総額十八億二千二百万円を被災農家の皆様にお支払いしております。

被災されました皆様には改めてお見舞いを申し上げますとともに、再興に向けて、少なからず役立てられたのではないかと考えております。

今後、新たな農業保険法の施行に合わせ、私どもNOSA I組合の果たすべき役割は益々大きくなるものと考えております。

今更以上知識の習得、研鑽を積み重ね、役員が一丸となって農業者の総合補償に取り組んで参る所存でございますので、総代の皆様におかれましては、収入保険制度並びにNOSA I制度が十分に機能を發揮できますよう、事業推進に一層のご協力を賜りますよう、お願いいたします。

本日の総代会には、そういった事柄も踏まえて議案を提出しておりますので、慎重にご審議いただき、ご賛同いただきますようお願いいたします。

終わりに、皆様の今後益々のご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。開会の挨拶といたします。

〈平成28年度事業実績と平成29年度事業計画〉

共済事業名		項目	平成28年度実績	平成29年度計画
水稲共済		引受面積	1,272,543アール	1,257,591アール
		共済金額	76億3,202万円	75億4,460万円
		支払共済金	3,613万円	—
麦共済		引受面積	195,748アール	191,750アール
		共済金額	6億9,066万円	6億3,310万円
		支払共済金	6,550万円	—
家畜共済		引受頭数	73,861頭	76,238頭
		共済金額	29億3,725万円	30億3,775万円
		支払共済金	2億6,640万円	—
果樹共済		引受面積	432,162アール	429,699アール
		共済金額	100億3,532万円	99億9,887万円
		支払共済金	9億4,001万円	—
畑作物共済 (箱数は蚕繭)		引受面積	36,007アール	36,494アール
		引受箱数	43.01箱	38.76箱
		共済金額	1億2,503万円	1億2,566万円
		支払共済金	1,370万円	—
園芸施設共済		引受棟数	4,444棟	4,444棟
		共済金額	34億3,664万円	34億3,664万円
		支払共済金	2,285万円	—
建物共済		引受棟数	80,422棟	78,192棟
		共済金額	1兆46億4,581万円	9,746億976万円
		支払共済金	4億3,254万円	—
農機具共済		引受台数	15,337台	15,537台
		共済金額	207億2,986万円	213億7,782万円
		支払共済金	4,513万円	—
合計		共済金額	1兆502億3,259万円	1兆207億6,420万円
		支払共済金	18億2,226万円	—

〈愛媛県知事表彰・協会長表彰・組合長表彰〉

受賞おめでとうございます

議事に先立ち、28年度の事業推進で功績のあった共済部長及び基礎組織などに、表彰状及び感謝状が贈られました。
受賞者は次のとおりです。
(順不同・敬称略)

愛媛県知事表彰

山本 光明 (大洲市)

全国農業共済協会会長表彰

【建物共済の部】

山川 清 (四国中央市)
遠山 文雄 (今治市)
別宮 岸夫 (今治市)
近藤 康伸 (西条市)
村井 充人 (松山市)
喜安 興 (松前町)
三井 國次 (伊予市)
森貞 秀樹 (砥部町)
毛利 好清 (宇和島市)
真鍋 捷彦 (松野町)



建物共済の部代表の喜安興さん

【農機具共済の部】

清水 竜二 (四国中央市)
井上 一夫 (西条市)
白石 悟志 (今治市)
中原 久寿 (松山市)
渡部 昭彦 (松山市)
篠浦 保彦 (松山市)
八束 直司 (松前町)
平岡 世紀 (伊予市)
奥山 治 (宇和島市)
山本 邦男 (愛南町)



農機具共済の部代表の篠浦保彦さん

優秀基礎組織表彰

朝倉共済部長会 (今治市)
明神地区組織 (久万高原町)

【基礎組織員の部】

愛媛県農業共済組合長表彰

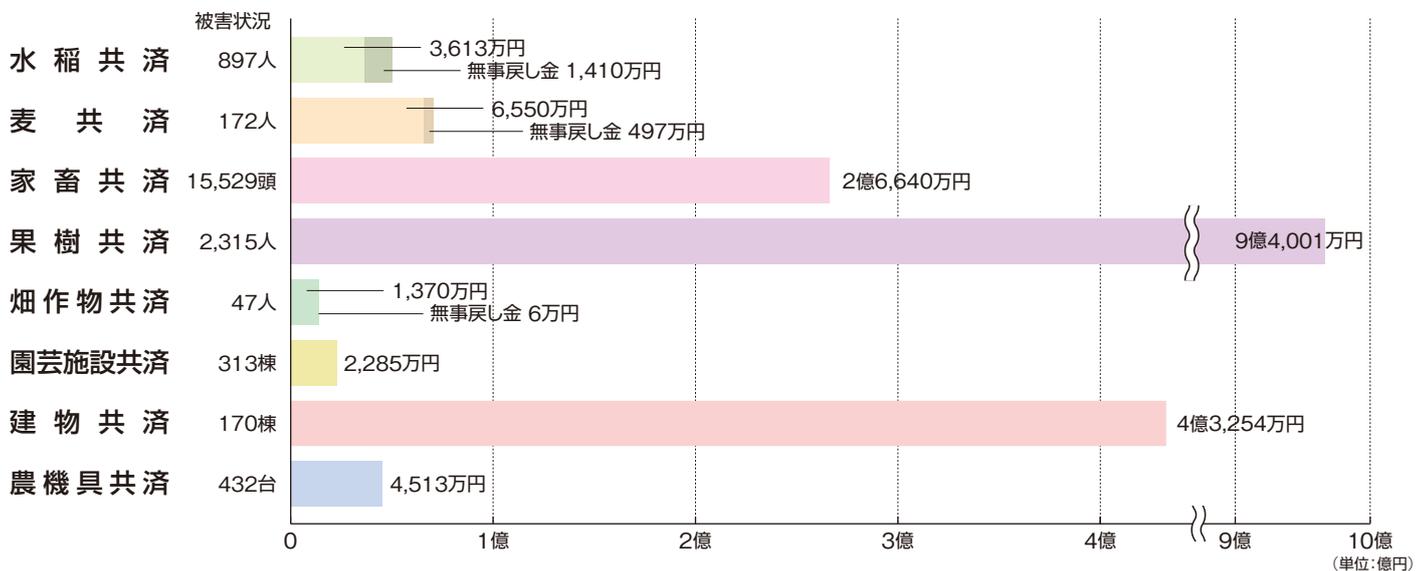
矢野 強 (四国中央市)
渡辺 和春 (四国中央市)
栗原 慈宣 (四国中央市)
橋本 頼市 (西条市)
越智 明 (今治市)
橋本 正 (松山市)
門屋 吉夫 (松山市)
村上 勝義 (東温市)
上田 武志 (大洲市)
重川 源 (松前町)
片岡 健次郎 (伊予市)
西岡 長康 (西予市)
笹岡 寿晃 (西予市)
矢野 彰 (八幡浜市)
百谷田 昌幸 (宇和島市)
時岡 慶周 (愛南町)

【役員部の部】

三宅 繁博 (四国中央市)
松岡 一誠 (今治市)

〈平成28年度 事業別の支払共済金額と無事戻し金額〉

総支払金額…18億4,139万円



池本 修平さん(30歳)
(松山市)



愛農人

きらりネット

農業に情熱を持ち、
未来を切り開いている
愛媛の農家を応援します。

現在は、父親とは農業経営を別にし、ハウスで、紅まどんな¹³、露地でせとか²⁰のほか、中晩柑を栽培している。就農して7年。肥料や水等の

は、故郷の興居島まで船で通い、かんきつを栽培している。「思い通りにならず苦労することもあるが、栽培方法など思考錯誤を重ね、結果が出たときにすべて喜びに変わる」と話す。高校卒業後は、美容師を目指していた修平さん。休日には、かんきつ農家の父親を手伝うため、興居島に通う生活をしてきた。手を加えるほど、良いものが作れるかんきつ栽培の魅力とやりがい、平成22年に修平さんが就農するきっかけとなった。

手を加えれば加えるほど成果がでるかんきつ栽培。楽しいです。



この時期、ハウスの中はミカンの花の甘い香りで満たされる。

師匠は父親 創意工夫で 納得がいくかんきつを



松山市高山町の池本修平さんは、故郷の興居島まで船で通い、かんきつを栽培している。「思い通りにならず苦労することもあるが、栽培方法など思考錯誤を重ね、結果が出たときにすべて喜びに変わる」と話す。

栽培管理を同じにしても、毎年の気象の影響で、樹ごとに状態が違う難しさに悩まされている。そんな時に頼りになるのが、師匠である父親。「今も、父に分からないことを聞き、勉強を重ねている。自分でも創意工夫しながら、見た目・味ともに納得がいくものを栽培したい」と

池本さんは、今後の展望を力強く話してくれた。

山下 麗華さん(23歳)
(宇和島市)



幼いころの夢 「畜産農家」を目指して

今治 ● 西条 ● 松山 ● 伊予 ● 西予 ● 宇和島支所発

「牛1頭を健康に育てることの難しさ、命の大切さを日々感じ、愛情込めて育てています」と話すのは、今年4月から繁殖用のF1雌牛1頭の飼育を始めた山下麗華さん。毎朝早く、宇和島市の自宅から、愛南町の牛舎に片道1時間かけて通っている。祖父が、愛南町で飼っていた牛と幼い頃から触れ合って生活していたため、牛に関わる仕事に就くことが、将来の夢だった。

中学生の時に愛南町を離れ、夢を諦めていたが、夫の地元である宇和島市への引っ越しを機に、夢の実現に向けて、インターネットで飼養管理を勉強。家族の理解や後押しも力になり、祖父の牛舎で牛1頭の飼育を始めることができた。

今後は、F1雌牛から産まれた子牛を出荷することを目標としている。また、人工授精や受

精卵移植の資格を取り、年間10頭の子牛の繁殖や黒毛和牛・褐毛和牛の導入により、飼養頭数を増やす予定だ。

「今は、理想の農家を目指し、第一歩を踏み出したことをすごくうれしく思っています。これからも、祖父や地元の畜産農家の方のアドバイスを聞き、積極的に講習会などへ参加し、畜産農家として成長していきたい」と元気よく話してくれた。



山下さんが飼育している子牛

育児と牛の飼育を毎日がんばっています。



共済制度をもっと知って得!

平成29年7月1日より
建物共済
パワーアップの巻

政府の地震調査委員会は、南海トラフでマグニチュード8～9の巨大地震が発生する確率は、10年以内で20～30%、50年以内では90%程度もしくはそれ以上と発表(平成29年1月1日起点)。地震以外にも、近年は、ゲリラ豪雨など予想がつかない異常災害も多発しています。NOSAIの建物共済は、平成29年7月から自然災害への補償がさらに充実します。いざという時のために、今、見直しを検討しませんか?

1 ひめぞうさん、ご加入いただいている**建物共済**が今年の7月からパワーアップします。

確かうちは、自然災害も補償される「総合共済」に入ってたんだ。どんなふうになるん?

2 総合共済では、自然災害への補償がより手厚くなつて、地震等事故の支払限度が、30%から50%に引き上がります。

ほー。地震や津波災害の時、共済金の支払いが多くなるつてことやね。

3 そうです。加入限度額も2000万円から4000万円に引き上がるんで、さらに安心ですよ。

補償が上がるんはいいいね。最近、地震が多いんで心配しとったんよ。

4 特約も充実したので、自分に合ったものを選んで付帯するのもオススメです。

この機会に契約内容を見直してみようか。相談に乗ってや。

建物共済掛金比較表

建物の用途	構造	総合共済	
		現在の掛金	平成29年7月以降の掛金
普通物件 ●住宅 ●アパート ●納屋 ●土蔵 ●畜舎 ●農作業場等	一般造	26,200	29,700
	耐火造B	23,900	27,400
	耐火造A	22,200	25,800

1,000万円加入した場合の1年間の掛金

少しの掛金追加で、地震補償が50%に上がります。

建物共済の補償がパワーアップ!



Point 1

自然災害への補償を拡充(総合共済)

- 地震や噴火、津波被害の支払限度を30%→50%に引き上げ

例) 総合共済2,000万円に加入している建物が地震で全壊した場合
<共済金支払額> これまで:600万円→平成29年7月契約分から:1,000万円

- 加入限度額を2,000万円→4,000万円に引き上げ

火災共済と総合共済両方に加入する場合は、1棟当たり最高1億円加入可能。
(火災共済6,000万円 総合共済4,000万円)

- 特別費用共済金の対象事故にこれまでの火災に加えて**自然災害(地震を除く)**を追加

建物が80%以上の損害を受けた場合、共済金額の10%に相当する額(200万円限度)を共済金に上乗せします。



Point 2

特約を充実させてさらに手厚い補償を(火災共済・総合共済)

- 小損害事故でも自己負担ゼロ!
小損害実損てん補特約を導入

損害額が30万円以下の小損害事故の場合、損害額を共済金として支払います。
(1,000万円以上の契約に付帯可能)

例) 再取得価額(共済価額)2,000万円 共済金額1,000万円の加入で、
自然災害により25万円の損害が発生した場合
<共済金支払額> これまで:12万円→平成29年7月契約分から特約付帯:25万円

- 臨時費用共済金の給付割合が20%→最高30%に引き上げ、**選択制**を導入

損害共済金に加え、損害共済金の加入給付割合に応じてお支払します。
10%・20%・30%から、選択可能。(限度額250万円は変わりません)



Point 3

更改手続きの負担軽減をはかります

- 自動継続年数を3年→10年まで延長

更改手続きの負担がさらに軽減されます。

★詳しい説明は、NOSAIえひめの
ホームページ(<http://www.e-nosai.or.jp/>)をご覧ください。

現在
加入
状況、
掛
金
等
すぐ
にお
調べ
でき
ます
!



お問い合わせは、こちらへお気軽にどうぞ

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ●西条支所 TEL 0897-55-2955 | ●松山支所 TEL 089-941-4623 | ●西予支所 TEL 0894-62-2123 |
| ●宇摩出張所 TEL 0896-75-1231 | ●上浮穴出張所 TEL 0892-21-0442 | ●八幡浜出張所 TEL 0894-22-1449 |
| ●今治支所 TEL 0898-31-2800 | ●伊予支所 TEL 089-982-0534 | ●宇和島支所 TEL 0895-22-3536 |
| ●周桑出張所 TEL 0898-64-2055 | ●喜多出張所 TEL 0893-23-3222 | ●南宇和出張所 TEL 0895-72-0201 |

安定した農業経営のための新たなセーフティネット 収入保険制度及び農業災害補償制度見直し

インターネットで情報発信!!

☆農林水産省のホームページ☆

○収入保険制度の導入と農業災害補償制度の見直し
http://www.maff.go.jp/j/keiei/hoken/saigai_hosyo/syu_nosai/

○収入保険制度の説明動画
http://www.maff.go.jp/j/kanbo/nougyo_kyousou_ryoku/video07.html

最新
情報は
こちら

☆農林水産省経営局の公式フェイスブック☆

○“農水省・農業経営者net”にアクセス!
<http://www.facebook.com/nogyoke>

収入保険制度
一問一答
リリース

平成30年度 新規採用職員を募集します

職 種	一般職	獣医職
採用予定人数	3名程度	2名程度
採用予定月日	平成30年4月1日	
職 務 内 容	農業共済事業に関する事項	家畜診療業務等
勤 務 地	愛媛県内の農業共済組合 本所、支所、出張所、家畜診療所	
応 募 資 格	①高等学校卒業以上の学歴を有する者 (平成30年3月までに卒業見込みの者を含む) ②平成12年4月1日までに生まれた者 ③自動車普通免許を有する者 (平成30年3月31日までに取得見込みの者を含む)	①獣医師免許取得者又は平成30年3月までに 獣医師国家資格を取得見込みの者 ②自動車普通免許を有する者 (平成30年3月31日までに取得見込みの者を含む)
提 出 書 類	①履歴書(市販様式に3ヶ月以内の写真を添付) ②成績証明書 ③健康診断書	
応 募 方 法	応募期間内に提出書類を下記住所に郵送してください。 〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目4番地2 愛媛県農業共済組合 総務部総務課 ☎089-941-8135 提出書類は、結果にかかわらず返却いたしません。	
応 募 期 間	平成29年8月20日(日)から平成29年9月10日(日)まで	
選 考 方 法	①書 類 選 考 応募書類で書類選考します。 ②採 用 試 験 日時 平成29年10月1日(日)(予定) 採用試験の詳細は書類選考合格者宛に通知します。 会場 前記所在地(予定) ○教養・適性試験、面接試験 ③合否の通知 平成29年10月末日までに採用試験受験者に通知します。	



雇用条件等、詳しい内容は、ホームページ(<http://www.e-nosai.or.jp>)でご確認ください。



るか
仲神 琉佳ちゃん(2歳)
伊予市



岡 美里さん(27歳)
八幡浜市

元気ツグズ

最近、ブロックや、おままごとが大好きな一ちゃん。だけど、おままごとは食べるの専門だね。

これからも、好き嫌いせずいっぱい食べて、大きくなったら、父ちゃんの作った野菜と一緒に料理しようね。

いよ美人

体を動かすのが大好きで、愛媛マラソンに挑戦したいと今から意気込んでいます。

去年から犬を飼い始めました。とてもかわいいです。どうすればもっと仲良くなれるか、毎日探っています。

正解の中から抽選で**3**名様に、
イヨメン掲載の『Happy Bagel』の
商品券(1,000円分)をプレゼントします。
ふるってご応募ください。

- ★クイズの答え
- ★〒・ご住所
- ★お名前(フリガナ)
- ★年齢
- ★電話番号
- ★広報紙「ひめのわ」への意見・感想をお書きください。



【応募の方法】

ハガキに必要事項をご記入の上、ご応募ください。

【応募締め切り】

平成29年8月31日(木)消印有効

※応募によって得られた個人情報は、当組合にて厳重に管理し、プレゼントの発送及び広報紙の製作の参考意見として利用する以外の目的では使用いたしません。

第7号のクイズ③の答えは「ほおすき」、第8号のクイズ④の答えは「こんにやく」でした。

たくさんのご応募ありがとうございました。
当選発表は、お食事券の発送をもって発表と代えさせていただきます。

ひめのわ

ひめのわ9号を読んで
クイズを解いてください。 **クイズ⑤**

問題

- 問1** 『愛農人』で紹介した松山市の池本さんが船で通っている島は？
ア：津和地島 イ：興居島 ウ：釣島
- 問2** NOSAIの建物共済は、平成29年7月から地震等被害の支払限度度が、何%に引き上げられるでしょうか？
ア：40% イ：45% ウ：50%
- 問3** 『イヨメン』で紹介したものは？
ア：塩パン イ：ベーグル ウ：ドーナツ

自分たちで作ったお米から
酵母をつくるこだわり派。
自家製酵母・北海道産小麦・
西条のおいしい水で作った生地を、
じっくり低温で長時間発酵させて
小麦の甘さを引き出している。
家族みんなで楽しめる、もちもちの
ベーグルが評判をよんでいる。

地元の味を
ギュッと。

「イヨ
メシ」



ベーグルで
つながる幸せ♡
そんな想いで
焼いています。

長谷部さん

Happy Bagelの

ベーグル

(180税込円~)



Spot No.

05

Happy
Bagel

ハッピーベーグル

丹原町にあるベーグル屋さん。店名は、手にとってくれる方が、「HAPPYな笑顔になりますように」と願いが込められている。もともとは、パン教室を開いていた長谷部さん。生徒から、先生が作ったベーグルを買いたいとの声が多かったこともあり、平成28年10月にオープンした。店前には、毎回行列ができるほどの人気店だ。

ショップデータ

②西条市丹原町北田野1190 ☎090(4975)9831
営火曜・土曜(不定期)の11:00~売り切れまで
詳しくはFacebook・instagramにてご確認ください

●平成28年度退職者

長い間お世話になりました。木村貞喜(本所)／藤田総子(西条支所)／増田和幸(西子支所)／水野重利(南宇和出張所)／日野誠司(東子家畜診療所)／尾崎陽一(南子家畜診療所)

●平成29年度新規採用者

よろしくお願ひします。渡部健太(松山支所)／佐々木亜由奈(南子家畜診療所)

/編/集/後/記/

暑い夏が近づいています。熱中症に気を付けたいですね。さて、NOSAI制度は今年、70周年を迎えます。キャッチフレーズは「備えの種をまこう。」。ロゴは、表紙の右上部をチェック! 今後も、身近で親しみやすい広報紙を目指します。(企画情報課)

●表紙モデル

悠士ゆうしさんと綺美あやみさんは、いつも仲良しの2人姉弟。天気の良い日は、大きな庭が絶好の遊び場になる。祖父母の義之さんと千代美さんが育てたサトイモやホウレンソウが大好きな悠士くん。元気で明るい子に育ってね。

米麦を中心に農業を営む松本義之さん(72)・千代美さん(67)夫妻。水稲293㎡、麦452㎡、サトイモ13㎡、家庭菜園でホウレンソウなどを栽培している。家族みんなで仲良く協力しながら農業をがんばっている。

写真前列左から、綺美さん、悠士くん 写真後列左から、千代美さん、義之さん(西条市樋之口)



第10号は9月に発刊予定です。